



藪蘭（やぶらん）花言葉：謙遜

四万十川ニュース

Vol.63

中村河川国道事務所 平成23年8月29日

佐田沈下橋ライトアップ



今年で5回目となる、佐田沈下橋のライトアップイベントが8月12日(金)に開催されました。当日は、後川中学校の生徒約20人と、ボランティアの方々が一つひとつ手作業で準備を行い、午後6時から次々に火を灯しました。約3,000本のロウソクに火が灯ると沈下橋とその周辺が幻想的な風景で彩られ、暗闇の中に昼間とは違った夜の沈下橋が浮かび上がりました。また、今年は「命」の字を炎で描き、東日本大震災の被災者に思いを寄せました。

第9回 四万十川・入田元池シンポジウム

入田地区の住民同士で環境保全や地域活性化等について語り合う「四万十川・入田元池シンポジウム」が8月21日(日)四万十川桜づつみの東屋で開催されました。今年で9回目を迎えるシンポジウムには、約60名と多くの地域住民が集まりました。はじめに「坂本龍馬を見抜いていた男」として注目されつつある中村出身の幕末の志士、樋口真吉について、郷土史家の南寿吉氏が講演され、その後、中村河川国道事務所より、東日本大震災の概要や南海地震に対する国土交通省の対策状況等についての紹介がありました。最後の「思い切り発言」では、入田地区を暮らしやすい地域にするため二者から発言があり、ざっくばらんな話し合いが行われました。



水難事故防止啓発講座



「河川水難事故防止週間」の一環として、8月21日(日)「四万十川流域住民ネットワーク」主催で、水難事故防止啓発講座を行いました。この講座は平成21年から行われており、川で遊ぶ楽しさや川の怖さを理解し、自分自身で危険を回避し、また救助する能力を身につけてもらおうと開催されています。当日は「ロープワーク」「シュノーケリング教室」「ペットボトル等を使った救出」「安全な流され方」など、万一水難事故に巻き込まれた場合の対処法について学びました。また、高知県防災航空隊のヘリコプター(くろしお号)による発射銃及びスローバッグによる救出の見学も行いました。

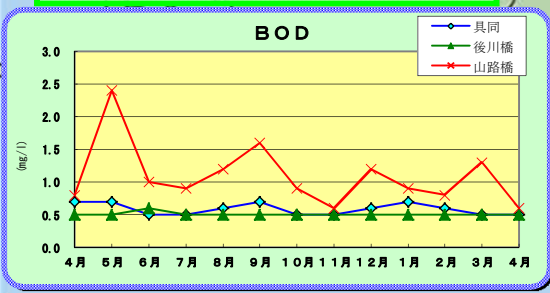
四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは
中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

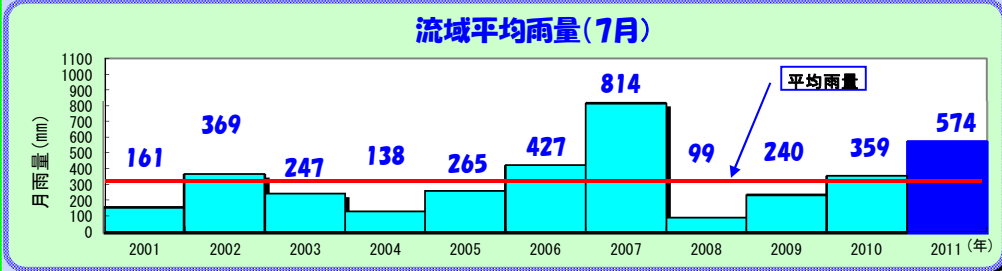
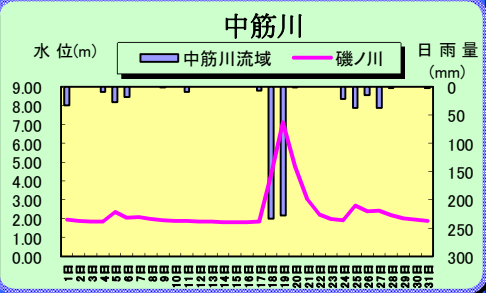
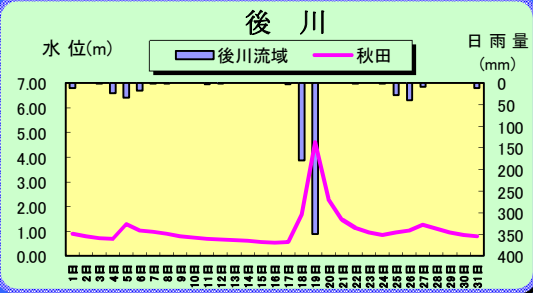
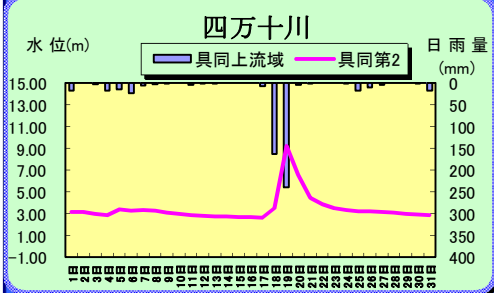
「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPにも
掲載しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

7月の四万十川の様子



雨量・水位データ



7月の四万十川流域平均雨量574mmは平年の2倍程度の雨量です。
 なお、過去10年間の平均雨量は312mmです。
 ※四万十川流域平均雨量について
 具同上流域の雨量観測所(14箇所)が流域に占める支配面積の比率により算出した雨量です。
 ※測定値は全て速報値です

四万十川の水位・雨量について

- ・水位・雨量情報電話サービス (0880-34-7321:4回線)
 - ・PCサイト「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>
 - ・携帯サイト「川の防災情報」 <http://i.river.go.jp>
- で確認出来ますので防災等に役立ててください。